

令和5年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

事業所：放課後ルームBAMBOOHAT

実施年月

令和6年2月～3月

実施職員

8名

(管理者、児童発達支援管理責任者含む)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	指定基準以上のスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	人員基準以上の配置をしています。事業所外の活動では、より支援が必要なお子さんにはマンツーマン対応をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	1	事業所内は一部バリアフリーになっています。原則的に知的障がい、発達障がいのお子さんの利用を想定しており、機能訓練に資するとの考えから段差や階段も敢えて採用しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	日々の業務に目標を設定し、その振り返り、評価を話し合うようにし、その情報を周知できるように工夫し共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	保護者向けアンケート調査を実施し、保護者の声を周知させ、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	当社ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	通常は第三者の外部評価は行っておりませんが、第三者委員を選定し、必要に応じて評価いただく体制は整っております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	資質の向上を行う目的で、事例検討を始めとする社内研修が実施されています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	定期的なアセスメントを行い、保護者のニーズを踏まえた計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	お子さんの特性やADL、IADLの情報をまとめ、全員が把握できるようにしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	その日の流れや状況を考え、各職員の意見を出し合った上でプログラムを決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	お子さんの成長を目的とした上で、課題に合わせて活動プログラムを反復的に採用することもあります。基本的には新しい活動を取り入れられるように努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0	平日のプログラムをベースに、休日、長期休暇には学校での活動に近いものを取り入れることで、リズムを大幅に崩さない工夫と、平日に体験できない活動を組み込み、充実した1日を過ごせるような設定をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	各お子さんの特性やスキルに応じて、個別活動と集団活動を行えるよう計画しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	開始前にはミーティングの時間を設け、前回の課題を踏まえた支援の確認や役割分担、中事項等を確認しています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	支援の内容や課題についての話し合いの時間をもち、また、記録することで振り返りと共有を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	支援記録の徹底をしています。課題となる支援については必ず話し合い、それをもとにその後の対応を検討しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	年2回のモニタリングの実施と計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	0	0	ガイドライン総則の内容に沿って、複数組み合わせさせて行っております。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	管理者及び児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）適切に行っているか	8	0	0	学校が発行しているスケジュール表を参照確認しています。送迎時には、お子さんの様子、トラブルの有無を伺い、必要な時は保護者へ申し送りをする等の連絡調整を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	1	医療的ケアが必要なお子さんを受け入れた例がなく、また、現在該当者がいない為、体制がありません。但し、必要な場合は連絡体制を整える準備はあります。また、同法人内の高齢者デイサービス常勤看護師と連携をすることは現段階でも可能です。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	0	0	同法人内児童発達支援事業所とは情報共有ができています。その他の園についても必要な場合は情報を提供します。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	0	0	移行に当たり、サービス担当者会議に出席し、情報を提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	8	0	0	当事業所が企画して実施しています。定期的に行う予定です。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	0	0	管理者及び児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	連絡帳や対面、必要な時には電話をして、報告や相談をしています。
	㉙	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	0	必要に応じて行っております
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	契約の際にご説明しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	ご相談については、最優先でお受けすることとし、出来る限り迅速かつ具体的な助言や支援を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	1	保護者会は実施できていないが、保護者が参加できる講習会やイベントを開催しています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	速やかに会社と相談して対応しています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	月に一回ニュースレターを発行しています。また、一斉メール配信やブログ、SNSによって活動内容や情報を発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	個人情報の取扱いには細心の注意を払っています。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	お子さんとは絵カード等を使って意思の疎通を図れるよう努力しています。保護者とは送迎時に対面でお話をしたり、また連絡帳や電話を介して情報伝達を行うことで、齟齬のないやり取りが出来るよう配慮しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	0	見学等の申し込みについては常に窓口を設けており、受け入れ態勢をとっております。また、SNSにより情報発信も積極的に行っています。が、当事業所からの招待については実施出来ておりません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	マニュアルを策定して周知しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	年2回の避難訓練、経路確認を定期的に行っています。また、災害時に備え、備蓄品の準備もしています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	委員会があり社内研修、外部研修にも参加しています。事業所室内にはモニタリングカメラを、また、車内にもレコーダーを設置しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	身体拘束については、3要件に基づき必要手順を踏んだ上で細心の注意を払って行うという理解のもと、該当する場合は必ず計画に記載しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	契約時に保護者から得た情報を確認して対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	日々の運営報告書の該当欄に記入し、共有しています。

●この「事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 集計結果」は、事業所所属職員による自己評価です。